

2022年7月21日

## 2021年度「多摩地域市民活動公募助成」事業実施報告書

〒192-0912 東京都八王子市絹ヶ丘2丁目53-7

特定非営利活動法人

団体名 MusicDelivery キラキラ星

代表者・役職名 氏名 TEL042-637-6308  
代表理事 栗原光子

## ▼報告書の扱い、および記入にあたっての注意点

この報告書(精算報告書以外)は、ホームページなどで公開する予定ですので、広く読まれることを想定してご記入ください。また、編集段階で、表記・表現等を事務局で編集する場合がありますので、あらかじめご了承ください。語尾の表現は「です・ます」調をお願いします。報告書に掲載するため活動の内容がよくわかる写真(2枚程度。写真の肖像権問題がないものの提出をお願い致します)を添付して下さい。

## 1. 助成プロジェクト名

音楽ケア体操・コンサート

## 2. 団体の概要(創設の経緯、創設時期=法人で、法人化前に任意団体での活動がある場合、その段階からご記入ください。会員数など。180文字程度まで)

幼児・児童・生徒に(ピア)指導教室を開設しているが生徒が思うように集まらず、むしろ高齢者の生徒が増えてきた。演奏するだけでなく、音楽の持つ力を、人の心のいやし、人間的なやさしさ、美しさなどを求める。老後の楽しみを体操(体・頭)と音楽で充実させることを目指している。

## 3. プロジェクトの目的とその背景(※応募申請書に記載のものでも可) 250文字程度まで

多摩地区の音楽文化を高め、若男女が生の演奏を聴く機会を増やし、聴くだけでなく参加することにより世代を越えて人間同志、心と心を通いあわせることの意義をみいだす。100年生きる時代、心身ともに豊かな人間として過ごすことを望みます。

## 4. プロジェクトの内容(※当初予定と変更がない場合は、応募申請書に記載のものでも可) 300文字程度まで

音楽文化を高め、幼児・小学生には親子コンサートを開き、曲の成り立ち、作曲家のエピソードと交え楽器について学びます。それとともに親子の絆を深めます。中学・高校に於いては音楽鑑賞。高齢者施設では演奏会にお出掛けになり、いろいろな方に一流の生の演奏を聴かせる機会を設けます。それと共にただ聴くだけでなく、「参加」することにより、自らの認知力を高める様、リズム体操、歌唱頭の体操をし、仲間を作り、大いに笑い、話す場になっている。生きにくい世相の中で人間の持つ力、人の心のいやし、人間的なやさしさ、美しさなどの心をつらかう機会を広めたい。

5. プロジェクトの実施で得られた「結果」(OUTPUT、実施回数や参加者数など)、「成果」(OUTCOME、事業によって生まれた直接的な変化)、「社会的な変化」(IMPACT、事業が社会に与えた影響)などの『効果』 300文字程度まで

コロナウイルス感染症のまん延により、本来の活動が十分に出来なかつた事が残念ではありました。しかし、今まで出来なかつた講習が充実したことにより、キラキラ星が目的としている高齢者への認知症予防対策のレベルがあがり、コロナが過ぎ去った後の日常の中に於いての期待が望まれる。

6. プロジェクト実施にあたっての課題、今後の展望など 300文字まで

社会情勢をみながら、どの方法が高齢者・幼児・児童、生徒にとって良いのかを研究し、学習していく。  
その為には我々もスキルアップし、共に学んでいかなくてはならない。その方法としてケアマネージャー、介護士等を招き、講義を受け、実習の場を設け、学んでいく。

7. 参考資料: プロジェクトで作成したチラシ、パンフレットやマスコミで紹介された記事等の現物またはコピー、活動状況の写真などを、「必ず」、別途、ご提供ください。

